

『おやすみなさい、と狼が言う』 岩村虎穂:著 (1949)

日界では見落ししがちなこと、旅先でと印象的に記憶されたり、逆に、日界の空細な事を旅先で思い出して考えたり...

「旅」という特別な状況が、新たな自分に出会わせてくわら感じでしょうか?
本書は、作者の旅先での見聞を旅先を綴ったフォトエッセイ集です。



『室生犀星詩集 一生のこはなはなからん』 岩崎書店:出版 (1915)

室生犀星は、気難しい顔をして、小難しい文章をかいた人だと思っていました。でも、こななにやさしい詩を著した人でした。どのページでもいっけい、たとえば『4月を聞いて』「途上」を読んでみて下さい。とても素敵な出会いに出会えます。

『ノエル先生とわが家のクワポン』 シェプー・モルゲンステルン:著 (1953)

新学期にきてきた先生を見て、生徒たちはがっかり。一週にあんなにやさしい先生、年寄り先生だ。だから、わが家、ノエル先生のおみんに配ったクワポンで、楽しい学校生活がはじまる!
先生との出会いで、活き活きとくごだす生徒たちの姿が楽しい一冊です。

『死体とご遺体 ~ 次郎海濱の4000の絵 ~』 飯田雄也:著 (1973)

死体と死、化粧を施し、私服を着せて旅立ちの姿の「ご遺体」にする海濱。
四十歳年では自分の側を軽蔑した者達、生活の為に様々な仕事を転々とし、最後はこの仕事に打ち着く。死の尊厳を、見送る家族の想い... 遺体とご遺体の出会いを通じて、海濱ならではの切り口で「死」というものが語られる。

『郵便配達 マルコの長い旅』 矢野春樹:文 (1913)

ワラビーのトトから大層な手紙を預けた郵便配達のマルコ。死んだのは、はるか遠くロンドン。飛行機もない前の来たのが、たまたまの「出会い」に助けられたからロンドンを目指します。
あてもない旅にハラハラさながらですが、楽しめる一冊です。

『地球を遊ぼう!』 A-Works:編 (2009)

一度はしてみた旅、XかXの手伝い係でできる? フロリダのマタリブリッジを渡り、パナマで世界最高のドルファンズタイム、アフリカのザンブワで野生動物を観望、南極でペンギンと出会い、スペインでマトリトル!
反逆を唱えながら世界一現代的な冒険船「ピースボート」の船長、人や動物、場所、出会い、旅々々。さあ、旅に出よう!



『毎をつぶしなから』 田畑聖子:著 (1979)

お金持ちで色男の元、旦那、剛らと離れ、一人暮らしをのびのび満腹中の乃理子。この出会い、別れがあってXの可変らしい性格にまた一層惹きかかか、た乃理子と、娘ををりまく愉快な仲間たちで風変わりな「私の生活」は、剛との生活が描かれた『私の生活』に引き続き、知識読者を魅了します。

『セラピードッグの世界』 大木トオル:著 (1968)

動物を介して行う医療行為を、動物介在療法といい、Xのための特別な訓練を受けた犬たちをセラピードッグと呼びます。
著者は、捨て犬をセラピードッグにする活動をしてきました。
Xの活動のきっかけとなったのが、チロリの出会いでした。ゴッポル島に無断に捨てられていた犬のチロリ。著者とXの捨て犬との出会いが、日本のセラピードッグの門を開いたのです。

『さよならアメリカ』 樋口直哉:著 (1971)

旅を被って生活する「ぼく」。噂に聞いた筑波の少女と出会うために街を彷徨う。ようやく出会えた少女と、異母弟を名乗る男との奇妙な共同生活。

筑波の少女への恋心、旅を被ることで得られる安眠... 空想小説「痴男」を彷彿させる設定だが、全く違うストーリー展開。
結末はいいか?!



『ラプンツェル』 グリム童話 内田光子:文 (1979)

魔女によつて塔に閉じ込められた美しい女王が王子に出会い、塔が外の世界へ入っていく... というグリム童話、ラプンツェル。
今年、アニメーション映画にもなったこのお話を、絵本で読んでお楽しみ。
とても美しいイラストが何枚かのページ。

『山に登るときは山に行け!』 鈴木忠:著 (1981)

どうして山に登るのか。Xに山があるから、悩んで32歳で山と出会ったおじさん。山に登ることで自分を開放でき、自分のことが大好きになりました。山は私の音楽と、言い聞かされたから、山歩きの手帳が伝わってきます。
暖かくなると、山へ行くようになったから...

『今あなたに知ってもらいたいこと』 オノ・ヨーコ:著 (1972)

人種差別や犬ジーンズの別々な、様々な苦難を乗り越えてきたオノ・ヨーコさん。Xさんは母にもなるためには、まず自分を愛するのだと言います。
Xは決してXの精神ではなく、多くの人と出会い、影響し合うことの大切さも伝えています。心穏やかに過ごすためのメッセージが詰まっています。



2011年4月号 (vol.)

そっとおとどけ

『そっとおとどけ』は、直方市立図書館の
司書によるミニ新聞です。
図書館をもっと身近に、本をもっと
好きになってもらえたら... という
想いからうまれました。



☆ 催しもののご案内 ☆

〈おはなし会〉会場：図書館おはなしコーナー

4/2 (土) 14:00~
おはなし語らう会
※25-41-1-1107号地

4/16 (土) 14:00~
おはなしの箱
※おきかめ地

4/23 (土) 14:00~
おはなし会
※おきかめ地、おきかめ地

4/24 (日) 14:00~
図書館読書
※おきかめ地

5/21 (土) 14:00~
こぼれこんぼろ
※おきかめ地

5/22 (日) 14:00~
図書館読書
※おきかめ地

5/28 (土) 14:00~
ママりんご
※おきかめ地、おきかめ地

〈乳幼児向け〉

おはなし会 会場：図書館おはなしコーナー

4/12 (火) 11:00~
麦のこ
※おきかめ地、おきかめ地

5/10 (火) 11:00~
麦のこ
※おきかめ地、おきかめ地

〈映画上映〉会場：ユメテラスのおはなし小ホール

4/9 (土) 13:30 開場 14:00~
『偉大な母ア・C・ソウ家の人々』(88分)

5/4 (土) 13:30 開場 14:00~
『つるの恋しい、泣く赤鬼』
『こぶしおんぼろ』(149分)

〈おもちゃ病院〉会場：図書館2階会議室

5/5 (水祝) 10:00~14:00
APO 3組でなかな
おもちの修理

☺ お知らせ ☺

・図書館の雑誌が増えます!

『住まいの設計』、『MOE』、『ゴルフダイジェスト』、『月刊バー』、『JUNON』

『NHK 囲碁講座』、『NHK 将棋講座』、『NHK さいの魔法』、『Pen』

『Hiragana Times』、『くおか経済』、『ちいさなかがくのとも』の12誌が図書館で読めるようになります。お楽しみに。

・図書館のホームページ、館内検索と検索(OPAC)の画面が新しくなりました!

今まで通り、蔵書の検索や休館日のカレンダーを見ることができます。借りている本の冊数や予約している本の冊数なども確認できます。又、検索・パスワードの登録が必要となります。画面の表示にしたがって手続きをおこなってください。今後、ベストブックやおやすみ図書館の紹介なども行なっていきますので、ぜひご利用下さい。

・4/23(土)~5/12(休)はこどもの読書週間です。

図書館カードはのりから作ることもできます。

図書館で、たくさんのお話し、お話しをのりから作ることもできます。

♡ 展示のご案内 ♡

＜一般展示コーナー＞

Best Of Books 2010 展
~5/24(火)
※2010年に賞状の多かった一般図書を紹介展示します。

その他、読書台のミニ特集コーナー、たたこコーナー、マンガアットコーナーなども休館日でも展示を行います!

〈児童展示コーナー〉

ウキウキ新学類とくしゅう展
~4/26(火)
本学校と千マに、いっしょに本をおつめました。

その他、絵本コーナー、おもしろ絵本コーナーでも様々な本を展示しています!

☆ 図書館のおやすみ ☆

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

※ おやすみです ※ 本学は17時閉館です

直方市立図書館 TEL0949-25-2240
URL: <http://www.yumenji.jp/library/library.html>
開館時間 火~土 10:00~18:00、日・祝 10:00~17:00

